

供覧

内閣官房総務課長

内閣書記官



内閣書記官

通知

昭和七、二、二五
陸軍省新聞班

二月二十一日新聞發表號外の「時局問題につき荒木陸相米國聯
合通信員に語る」は本二十五日以後新聞雜誌へ公開差支無之に
付左様御承知相成度

37

供覧

新聞發表號外

昭和七、二、二二

内閣書記官長

内閣書記官



時局問題につき

荒木陸相米國聯合通信員に語る

米國聯合通信アツソエーテツトプレス社東京支局長バツブ氏は二月十八日夕荒木陸相を大臣官邸に訪ひ時局問題に就き左の如く種種質議を提出したので大臣は古城大佐を通じて答ふる所があつた

御断り

昭和七、二、二三
陸軍省新聞部

二月二十一日新聞発表號外の「時局問題につき荒木陸相米國聯合通信員に語る」は陸軍省新聞部より通知する期日迄は新聞、雑誌へ公開せられざる様取計相成度

(問) 日本は永久に在滿日本軍現在の兵力を駐屯せしめんとするか

(答) 日本は既存條約に於て滿洲の駐兵權を持つてゐるから此條約の範圍内の兵力で永久駐在は勿論であるが現在兵力を何時まで駐屯せしめらるるかは全く情勢によるので今から豫言することが出来ないけれども事變以來滿蒙の情勢は一變したから之れに應ずる兵備關係は新たに研究を要するものと認めてゐる

(問) 在滿現兵力は幾何なりや

(答) 事變前よりの駐劄部隊一万四百事變后増加部隊一万一千六百合計約二万二千に達したこともあつたが然し部隊の一部は既に内地に歸還せしめつゝある

(問) 滿洲に増兵する計畫はないか

(答) 滿洲の狀勢如何によるので何とも謂へぬ然し軍隊も餘程疲勞して居るものもあるから何とかせねばならぬと考へ居れり

(問) 現在滿洲に出動中なる室師團に代るべき他の師團を内地より朝鮮に移駐するの企圖はないか

(答) 此事に就ては目下の所にては考へて居らぬ

(問) 日本軍は哈爾濱、錦州、吉林、鄭家屯、齊々哈爾、打虎山、通遼等滿鐵附屬地外の地點を永久に占據せんとするか

(答) 滿鐵沿線以外の地の駐兵は情況に應ずる一時的便法であつて其期間の長短は一に滿蒙一帯地方平和の度の如何による目下の所此等の地方は未だに敗殘兵の横行するあり匪徒草賊の策動するあつて治安紊亂し特に民衆の經濟的生活は殆んど破壊されてゐる然るに

各地の新政權は充分なる治安維持の能力に乏しく、其鎮定費を我が軍に請願し來るの現状であるのみならず、關東軍の使命に鑑みても、當分は該地方に兵力を駐留し治安の回復政情の安定を待望することになるであらう。

(問) 日本は滿鐵沿線より速に撤退するの意志を有するや。

(答) 滿鐵沿線より撤退するの意圖はない。滿鐵沿線の駐兵は條約上正當なる權利の行使である。

(問) 日本軍は目下滿洲に於て建設せられつゝある各省自治政府の保護並援助を無限に繼續するか。

(答) 吾人は滿蒙の地をして永遠なる平和の地、安寧の境たらしめんと衷心より切望し、此の聖業の達成を祈つて已まぬものである。

故に該政府が日本の權益を敢て侵犯することなく、且三千万民衆の爲に善政を布かんとするに於ては之れに好意的の援助を與ふることは善隣の友誼と信じて居る。

(問) 斯かる警察的任務は結局張海鵬、馬占山等於滿洲に於て匪賊討伐の爲日本軍と共同しつゝある親日的首領に引續かしむるものであるか。

(答) 然り張海鵬、馬占山、干王山、王殿坤等が彼の支那に於ける所謂舊軍閥の如き暴虐を敢てせず滿蒙新國家又は政權の統制に服し忠實なる警察的任務に服するもの誠意を有する場合、は自から彼等が之に當ることになるであらう。

(問) 北滿に於て更に軍事行動を行ふ企圖ありや。

(答) 日本軍の行動はこれ迄自衛權の行使匪賊討伐以外一步も出で居ない今後別箇の方法を以て我軍及國民の生命財産を脅威せざる限り軍事的行動は此範圍を出てないことを言明する

今や北滿に於ては張作相の使賊の下に不逞なる策謀を爲しつゝ、あつた丁超、李杜の徒輩の軍隊が我が多門師團に依り哈市附近から撃退された結果北滿の政情も茲に漸く安定の曙光を認めたわけである爾今我が軍に對し反抗挑戦し來る武力團體の存在がなくなればこれ以上北滿の地が戦禍を蒙る如きことはないであらう然し敗殘兵、別働隊、匪賊等は今尙各地に出沒して居るから我が軍は其の使命上討伐を實施することはあり得ることだ

(問) 多門中將麾下の軍隊は哈爾濱に位置するか又は反軍を追撃して東支鐵道本線に沿ひ東西何れかに向ふや或は西北松花江下流方面に向ふか

(答) 反吉林軍が我が飛行將校を虐殺し内鮮同胞を殺害加傷^後拉致し同家屋並大北新聞社を破壊掠奪し更に東支南線特に双城堡に於て我が軍を急襲した事は飽く迄之を責めねばならぬが其行動は一に其時の情況による用兵上の進退に任せざるを得ぬ

(問) 閣下は日本の哈市占據、東支鐵道支線の使用並管理に依り蘇國と衝突する危険なしと信ぜらるるか

(答) 一に蘇國の態度如何による我れより事端を醸す考へはない寧ろ予は蘇國及東支鐵道側が我が軍の北滿に於ける行動の正常性を能く諒解し公正の態度を以て我に臨んだことを多とするものである

抑々蘇國の信奉する共產革命の思想は我が國體と氷炭相容れない所があるが蘇國にして我行動を尊重して之に妨害せざる限りは露國の國境を侵犯する如きことは斷じてない

尙一言し度きは東支鐵道の使用は蘇國の明瞭に承諾せし所で然も貴質問の如く之を管理した事實はない

(問) 日本は右支線を買収する企圖なきや

(答) 之れは私の御答へする範圍でない唯目下左様な考へを聞いて居らぬ

(問) 日本は東支鐵道全線の管理を希望せらるるや

(答) 未だかゝる考へを有つたことなし

(問) 日本軍と目下滿洲に建設せられんとする新政府との關係如何

4

(答) 該政府は内は境を保ち三千万民衆の爲に善政を布き外は國際信義を重んじ世界各國に均しく門戸開放機會均等の利益を享けしめんことを收購としてゐるやに觀察する

滿蒙の住民が搾取なき社會平和なる理想郷を建設せんとする其總意を体して彼等先覺者が新國家建設に邁進する壯烈崇高なる努力をも之を阻礙せんとするは不届である日本が好意を表するのは當然であらう然り吾人は新政府が自然的に且支障なく其堅實なる歩みを進めんことを衷心祈つて已まぬものである直接に何等の關係はない

(問) 滿洲に於て新制度の建設に活躍しつつある板垣、土肥原兩大佐は如何なる役目を有するか

(答) 板垣は關東軍參謀であり土肥原は哈市特務機關長であつて關東軍の軍事任務に服しつゝあるのである又日支間の連絡には緊密に圓滑なる事務の運用に努めつゝあるが直接なる關與はして居ない

(問) 軍部は滿蒙に新統一自治(又は獨立)國家の建設を歡迎せらるるか

(答) 然り東洋平和、國民安康の爲め舊軍閥政府の弊害なき統一機關の出現を希望して居る

(問) 斯かる國家は蒙古の何れの部分迄包含するか蘇國の支配下にある外蒙古の境界迄なりや

(答) 新國家の考ふべき事で予の答ふる限りでない

(問) 陸軍は奉山鐵道を如何に處置せんとするか

(答) これも新機關の爲すべき事柄で日本として何等容喙干涉すべきことでない然し我國としては機關に對し滿蒙の鐵道に關する既存條約の嚴重なる履行を要求するのは當然である

(問) 敦化と朝鮮海岸との間の鐵道は何時建設せらるゝか

(答) 明答し難い元來該鐵道即ち吉會鐵道は明治四十二年(一九〇九年)九月四日間島に關する協約により敷設の權利を得たものであつて大正七年(一九一八年)前渡金一千万圓を交付し昭和三年(一九二八年)には山本滿鐵總裁により購買契約を締結せられたに拘らず舊軍閥政府により蹂躪せられたものである

事變前朝鮮方面よりは日支合辦の天圖鐵道が出来吉林よりは支那側の吉敦鐵道が出来其中間未成部分は敦化老頭溝間六十七哩に過

き新の如き事情であるから日本としては新機關には右鐵道利權を認めしむることは正當であり之を認めしめた以上は當然建設に取り掛るであらうが然し工事着手日次や完成豫定の日次等は今の所全く不明である

(問) 現在日本の占據する葫蘆島築港に對する支那側の計畫は將來如何になるか

(答) これも新機關の爲すべきことで日本の容喙干與すべきことでない現に我が軍は一小部隊を同地に配置し警戒並居留内外人の保護に任じてゐるが築港工事に對しては全然容喙せず何等干涉壓迫を加へてゐない

目下工事使用の約三百人の苦力は寒氣の爲海中作業を中止し主と

して陸上の作業を續行してゐるさうで計畫の約二割方の工程である専門家の言に依ればこの調子では尙五年の年月を要するであらうとの事である

(問) 上海に對する日本軍の企圖如何

(答) 日本の上海派兵は政府聲明の通りで多數の帝國臣民と巨億の財産保護の萬全を期し併せて租界防備に關する國際的義務を全うするにあるであるから支那側にして敵對行爲を終止せざるか或は右我が軍の目的遂行上の行動を妨害しなければ平和裡に解決する事を考へる

(問) 日本陸軍は上海を長期に互り占據せんとするか

(答) 左様な事は考へて居ないのみならず可成速かに撤退したい事を切

望して居るか日本軍は受働的立場にあるから支那側の出方一つで多少長引くかも知れぬ

願くば列國も事件を正當に認識し國際都市の迅速なる常態復歸促進に協力せられんことを望む

(問) 陸軍省は現在上海に出動せる部隊以外に他の師團を派遣するの企圖を有するや

(答) 今後の情勢に依る事で今から何とも明言出来ない

(問) 上海の外部何れの地點迄作戰行動を企圖するや

蘇州迄が將た南京迄か

(答) 帝國は不祥事態の擴大悪化を極力防止するに努め最も敏速に且平和的に居留民の生命財産の不安を一掃し同時に上海居住の外國人

7

に對しても同福同慶の悦びを享受せしめ様この趣旨で派兵したことは前にも述べた通りである

事態の擴大悪化は誰しも欲せざる所でこれを欲するものありとせばそれは日支の事端を繁くして英米等を紛亂の渦中に引き入れんと企む支那某軍閥と中國共產黨位であらう

斯くの如くであるから日本軍は現下の狀勢に於ては上海を離れて遠く作戰を遂行する意圖がないことは想像がつくであらう乍併一度不幸なる事端を生じ相手方にして我れに脅威を與ふれば其軍の行動は一に用兵上の見地に基づく事である事を是認されたい

何れにしても國際都市上海が脅威せられない範圍に支那軍の撤退を要求するのは當然で之れが外交交渉で収ずして解決するか又はは

斷然實力を行使して強要せねばならぬかが問題である吾人は勿論前者を希望するが第十九路軍等の情況果して平和裡の撤退を受け容れるか、疑問であることを悲しむ

(問) 日本内地に於ては日本が總動員を行ふこの風評行はれつゝあるが斯かる計謀があるか

(答) 全然なし、斯くば風評を信ずる勿れ特に貴社の如きが單なる風説を盲信して事實を調査もせずに通信をなす時其の社會を毒すること莫大であると思ふ

乍併將來到る處に脅威を受け國家の安危に關する事ありと信ぜば恐らくは其時には必要の處置も取らずばなるまいと考へる

(問) 滿洲の南方及西方地方即ち北平、天津並熱河地方に關する陸軍の

企圖如何

(答) 何等考へて居らぬ

(問) 陸軍大臣は滿洲に於ける安寧秩序を保障せんが爲前記地方に軍事行動を擴大するを必要と信ぜらるゝや

(答) 現在の有様では左様な必要なしと思惟す

(問) 是等の地方又は北滿に行動を擴大する必要を生じたる場合現在の在滿兵力にて十分なりや

(答) 今日の滿蒙情勢の下に於ても現在の兵力では不足である然し關東軍は四國の情勢から現有兵力で我慢してゐる關東軍は如何なる苦境を豫想した場合と雖未だ嘗て一回も弱音の増援の請求はしてゐない

(問) 上海地方に於ける安寧秩序を恢復し之れを維持する爲日本陸軍派遣部隊は在上海の列國陸軍と如何なる程度迄共同動作をなさんとするか

(答) 具体的事項は出先司令官に一任してゐる我か軍は列國協調及び相互扶助の精神により關係各國と共に上海地方の安寧と繁榮との増進を計り延て東洋の平和と福祉とに貢獻する様十分努力することの點は特に出先司令官に要望して置いた

(問) 巷間傳へらるる所に依れば陸軍殊に參謀本部は日本に軍部獨裁政治の計畫ある由なるが如何なる程度迄事實なりや又陸軍は内閣の政策を左右するの希望を有せらるるか

(答) 左様な考へは尙日本の本質特に我か陸軍の本質を知らぬもの、言である參謀本部は 天皇陛下直屬の帷帳機關である軍人は陛下股肱の臣である陛下の命令なくして寸毫も動くものでない事を切に諒解せられたい唯東洋の平和が脅威せられ國際正義が冒瀆せられ我か國家及國民が生死巖頭に立つた時我か國特に軍部は世界の驚異に償する如き統制と團結との威力を發揮するであらうことを確信する

(問) 日本より外國への新聞電報を検閲する結果外國に於ては上海派遣の陸軍部隊の兵力並用法に關し誇大の記事掲げられありて日本の目的企圖に關し大なる疑惑を抱き居れり

例へば日本は五箇師團又は十万の大軍を出動せしめんとすの記事を掲ぐるものあり就ては正確なる數字を公表する方が賢明の策で

ないか又電報検閲は何時迄繼續せらるるや尙検閲は其目的を達し
つゝありと思考せらるるや

(答)

派遣兵力の概數は其都度公表してゐる作戰用兵に關する事項は何
れの國も機密に關し必要の時機迄公表をせぬが立前である

虚構誇張の報道が傳へらるるのは洵に遺憾であるが時日の経過と
共に其真相は逐次明瞭となるであらう特に上海の如き國際都市に
於ては支那側の現に爲しつゝある如き出鱈目の宣傳は單に世人の
疑惑を買ふに過ぎぬであらう

電報検閲は陸軍の所管でないから制答し兼ねるが戦争でない今度
の如き事件では検閲は中々難しいことで其目的は十分達し得るも
のではないと思つてゐる但し一部に漏れたかゞとて全部に發表す

べきことゝすべからざることゝがある